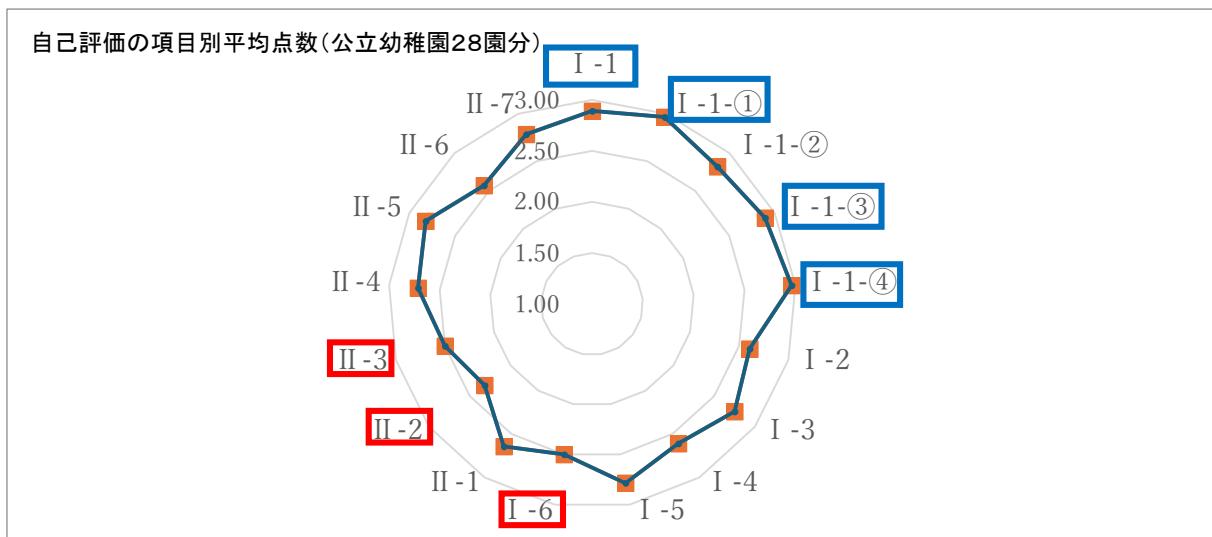


## 大津市立幼稚園の自己評価と実践の振り返り

### 点数の分布から見る全体的な傾向



		評価の観点
予 防 対 応	I -1	人格形成の基礎を培う豊かな保育・教育を行っている
	I -1-①	こどもの命を守り、健やかな成長・発達を保障している
	I -1-②	こどもにとって最善の利益とは何かを考えた保育を行っている
	I -1-③	子どもが意見や思いを表すことができ、その意見や思いを十分に尊重している
	I -1-④	どのような理由でも差別されることなく、人としての権利を保障している
	I -2	豊かな保育・教育に向けた日々の実践の振り返りを行っている
	I -3	こどもの異変への気づき力や対応力の向上を図っている
	I -4	専門性を高め合う職員集団をつくっている
	I -5	丁寧な対応による保護者との信頼関係を構築している
	I -6	すこやか相談所や療育施設等の関係機関との日常的な連携を図っている
初 期 対 応	II -1	こども・保護者の異変やサインを見落とさない対応を行っている
	II -2	園内に意見箱や相談窓口を設置し、意見や相談に対応している
	II -3	園全体で情報共有を図り、定期的な振り返り・評価を行っている
	II -4	トラブル等による心身の苦痛に対する適切な対応と保育の見直しを行っている
	II -5	聞き取りや現場検証等による迅速な事実確認を行っている
	II -6	事実の記録をするとともに、対応策の検討を行っている
	II -7	事実関係や取り組みについて、保護者との共有を行うとともに、保護者に寄り添った丁寧な対応を行っている

**高評価の項目(平均が2. 85以上)**

- I -1 人格形成の基礎を培う豊かな保育・教育を行っている
- I -1-① こどもの命を守り、健やかな成長・発達を保障している
- I -1-③ 子どもが意見や思いを表すことができ、その意見や思いを十分に尊重している
- I -1-④ どのような理由でも差別されることなく、人としての権利を保障している

**低評価の項目(平均が2. 50以下)**

- I -6 すこやか相談所や療育施設等の関係機関との日常的な連携を図っている
- II -2 園内に意見箱や相談窓口を設置し、意見や相談に対応している
- II -3 園全体で情報共有を図り、定期的な振り返り・評価を行っている

## 【予防対応】こどもの人権と人格を尊重する豊かな保育実践と保護者との信頼関係の構築

※評価項目 I-1～I-6

子どもの思いや願い、ペースを尊重し、一人一人が安心して過ごせる環境づくりを行っている。保護者との信頼関係や個別対応、保育者間の連携や日々の振り返りも重視し、子どもの理解を深める実践が展開している。一方で、個々の違いをより丁寧に捉える視点や、全職員の共通理解の促進、計画的な支援や記録の整理といった課題もある。

項目	良い実践	課題点
1 人格形成の基礎を培う豊かな保育・教育	・子どもの発達段階や個性に応じた丁寧な関わりを実践し、安心できる関係を構築	・一人ひとりの内面への理解や気づきを職員間で共有する機会の充実が必要
2 実践の振り返り	・定期的にクラス・全体での振り返りを行い、気づきや学びを保育に活かしている	・振り返りが形式的にならないよう、深める視点や具体的な記録が求められる
3 こどもの異変への気づきと対応	・職員間での違和感やサインの共有が早く、迅速な対応につながっている	・異変の捉え方や危機意識の違いが生じている。
4 専門性を高めあう職員集団	・園内外の学習会・研究会を通して知見を深め合い、実践に活かしている	・学びを全職員で共有・実践できるような継続的な仕組みづくりが課題
5 保護者との関係構築	・丁寧な対話や日々の共有を重ね、保護者との信頼関係を築いている	・保護者の多様な思いや背景に寄り添いながら、信頼関係を構築するとともに、説明や提案力を高める必要がある。
6 関係機関との連携	・必要に応じて関係機関と連携を図り、支援につなげる姿勢がある	・情報共有のタイミングや役割分担、引継ぎ等の明確化と計画性が課題

## 【初期対応】タイミングを逃さない丁寧な対応

※評価項目 II-1～II-7

園では、子どもや保護者の小さな変化や異変に気づき、職員間で情報共有を行いながら迅速な初期対応に取り組んでいる。日々の関わりを通して信頼関係を築き、トラブルや相談への対応も丁寧に行っている。また、保護者対応の経過を記録し、職員間で振り返る体制も整えている。一方で、相談や不安を抱える保護者への対応が個々の職員に委ねられており、組織的な支援体制や共通理解が不足している課題がある。

項目	良いところ	課題
1 子ども・保護者のサインへの気づき	・日々の関わりの中で小さな変化にも気づき、早期に対応している	・職員間で気づきの視点に差があり、見落としのリスクが残る
2 意見・相談対応	・保護者の声に丁寧に耳を傾け、柔軟に対応している	・一部職員で対応に差があり、対応に不安を感じる保護者もいる
3 情報共有・振り返り	・気づきや対応を職員間で共有し、定期的な振り返りを行っている	・共有が一部にとどまる場合があり、対応の一貫性に課題がある
4 トラブルへの対応と保育の見直し	・トラブルを契機に保育や関わりを見直し、改善につなげている	・初期対応の在り方にはらつきがあり、見直しまでに時間がかかることがある
5 事実確認(聞き取り・現場検証)	・冷静に聞き取りや現場確認を行い、客観的に判断している	・主觀が入ることもあり、記録や証拠の整理が不十分な場面もある
6 記録と対応策の検討	・経過を丁寧に記録し、再発防止のために具体的な策を検討している	・起った事案への対応についての検証とともに、今後の対応に活かしていくことが必要
7 保護者との共有と丁寧な対応	・状況や園の対応をわかりやすく伝え、信頼関係の維持に努めている	・対応の説明に時間を要し、伝え方に工夫が必要な場面がある